

会 議 録

会 議 名	令和元年度 第1回 根室市子ども・子育て会議
開 催 日 時	令和元年11月22日（金）午後6時00分～午後7時30分
開 催 場 所	根室市役所 3階 大会議室
出 席 委 員	藤原会長、宇井副会長、遠藤委員、鍛冶委員、木根委員、幸坂委員、佐々木委員、齋藤委員、能村委員、濱屋委員、久山委員、平賀委員、山白委員 以上13名出席
欠 席 委 員	小土委員、砂山委員、中下委員 以上3名欠席
事 務 局	佐藤総合政策室長、鳥井こども子育て課長、大沼少子化対策推進主査、川西こども子育て主査、鎌田こども子育て主査、井平福祉主査、佐々木健康推進主査、永澤健康指導主査、鈴木健康指導主査、大宮学校教育主査、齋藤社会教育主査、

【概 要】

1. 開会

2. 挨拶

○事務局

この子ども子育て会議では、委員皆様から様々なご意見などをいただき、根室市の子育て環境をより良いものとするという趣旨で行っております。今年度は平成27年度に策定いたしました子ども子育て支援事業計画の最終年度になります。今までの取組を踏まえながら次の計画につなげていきたいと考えております。また、本日の会議から新たに4名の委員を追加したところであります。委員の皆様におかれましては、これまで同様にご意見をいただきますようお願いいたします。今回は会長選出まで事務局で進行いたします。

3. 会長の選出

○事務局

（各委員、事務局職員紹介）

本日の会議は、出席者13名、欠席者3名であり、半数以上が出席となりますので、子ども・子育て会議条例第6条第3項の規定により、会議が成立しておりますことをご報告いたします。

それでは、議事に入ります。はじめに会長を選出いたします。

根室市子ども・子育て会議条例の第5条に基づき、皆様の互選により会長・副会長を選出することになりますが、どのようにいたしましょうか。

●委 員

事務局から案などありましたら、お願いします。

○事務局

事務局から案があればとの声がありましたが一よろしいでしょうか。

（異議なし）

○事務局

それでは、事務局からご提案いたします。

会長については藤原委員に、副会長は宇井委員にお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。

（異議なし）

○事務局

それでは、会長は藤原委員、副会長は宇井委員とし、進行を交代します。

この後の進行は子ども・子育て会議条例第6条第2項の規定により藤原会長が議長となり、進めていただくこととなります。

それでは、藤原議長、よろしくごお願いいたします。

4. 報告事項

- 会 長 本日の会議は、報告事項4件とその他になります。
事務局より説明をお願いします。

(1) 子ども・子育て会議条例の一部改正に伴う子ども・子育て支援事業計画の改訂について

○資料1、資料2により説明（大沼少子化対策推進主査）

- 会 長 ただいまの事務局からの説明について、何かご質問などはございますか。
(意見なし)

(2) 根室市子ども・子育て支援事業計画に基づく平成30年度の取り組み実績について

○資料3により説明（大沼少子化対策推進主査）

・施策の目標4－(2)－1 未来応援学習サポート事業について

- 委 員 未来応援学習サポート事業について、実施頻度などもう少し詳しく伺えますか。
- 事 務 局 本事業については社会福祉課で行っている事業であり、生活困窮世帯である生活保護受給世帯や、それに近い状況のお子さんを対象に福祉会館を会場に行っており、自学の機会を提供しています。
生活困窮となりますと、本人にやる気があっても、成績が上がりにくい環境にあることがありますので、教員OBの方など3名の先生にお願いして運営しております。利用頻度等につきましては、改めて資料提供するようにいたします。

・施策の目標4－(1)－1 児童相談室設置・運営事業について

- 委 員 相談件数がとても多い状況ですが、児童相談員の配置人数は1名で足りている状況でしょうか。
- 事 務 局 児童相談室の業務については、こども子育て課と児童相談室が兼務となっており、職員体制は課長と主査、専任の嘱託職員の3名体制となっています。
相談件数は年間の件数であり、児童の生活習慣、学校生活、人間関係、家族関係の悩み、非行など、様々なケースがありますが、相談員のアドバイスや関係機関に繋ぐなどの対応を行っています。今は児童相談所も件数が多く、北海道も大変なようですが、市でもなんとか対応している状況であります。

(3) 幼児教育・保育無償化について

○資料4により説明【鳥井子ども子育て課長】

- 委 員 在園児と新入園児に向けて保護者説明会を行いました。市が独自に行う副食費の無償化については保護者にとって、とても有難い取組であり、市が子育てに力を入れてくれることは、幼稚園としてもうれしく感じています。
- 委 員 主食のお米は持って行くのですか。
- 事 務 局 3歳以上は引き続きご飯を持っていきます。
国の幼児教育無償化の制度改正に伴って、今までは保育料の中に含まれていた副食費を負担いただくようになりましたが、その部分を市で負担するということが今回の制度創設になりました。
- 委 員 これに伴う市の年間の負担はどのくらいになりますか。

○事務局 副食費の月額 4,500 円が半年分として、200 万円くらいの見込みと考えています。

(4) (仮称) ふるさと遊びの広場基本計画について

○資料5により説明【佐藤総合政策室長】

(建設予定地について)

●委員 候補地が決定したことを踏まえて要望したいと思いますが、昨年度の会議でお母さん達から、運動公園の場合、風向きによって生じる加工場や酪農業の臭いや、イベントがあった時などの駐車場の問題、また、今回は嵩上げをするということですが、津波による浸水の問題には一番心配の声があり、場所の選定にあたっては慎重にとの意見がありました。

木の伐採の件など、いろいろな事情を考慮して運動公園に決まったと思いますが、基本設計では安全面などに配慮して進めて欲しいと思います。

○事務局 津波の関係については、現時点で考えられる状況を想定して、配慮したいと考えています。

駐車場もサッカーの試合などがあると、入口側から埋まっていきますが、内側の駐車場は空いていることもあるので、誘導の対応等について公園管理者とも相談しながら安全に配慮してまいります。

●委員 臭いについてはなかなか難しいですね。

●委員 酪農については、致し方ないところもあると思います。

(水遊び設備について)

●委員 遊具についてですが、持ち家などと違い、アパート等に住んでいる場合、暑い時期に水遊びをしたくてもできないため、地方に遊びに行くという話を聞きます。

今回、施設のイメージを見ると水遊びの機能は無いようですが、ピッピ千歳にあるような足を浸せるような程度でも検討できないかと思います。

○事務局 水遊びについては整備検討委員会の中でも話がありましたが、今回の屋内遊戯施設整備にあたっては、既存のコンビネーション遊具とのつながりや、雨や風を凌いで遊べることを中心に進めています。

水遊びについては、今回の遊戯施設の整備とは分けて考えることになるかもしれませんが、公園全体の機能や短い期間でも何かできることがないかなど、公園の所管課とも情報共有していきたいと思います。

(防犯について)

●委員 防犯について、これだけの規模の施設で自由に出入りが可能となれば、保護者同伴が原則とはいえ、祖父母など様々な年代の方が来ますので完全に管理するのは難しいところもあると思いますが、市内や運動公園においても不審者の情報がありますので、検討中の部分もあると思いますが、見守り機能のイメージがあれば伺えますか。

○事務局 管理運営方針は現在検討中ではありますが、今のところ複数名の職員配置や、死角となるようなところへの監視カメラの設置、また、基本的には受付をして入場するので、必ず人の目に触れるようには考えておりますが、安全確保に努めたいと思っています。

- 委員 防犯カメラの話がありましたが、受付のところに事務所でリアルタイムで出入りが見られるモニターがあるといいと思います。

(支援が必要な子への対応について)

- 委員 前回の会議の際、車いすでも入れるようにスロープの設置を要望し、入口に設置いただきましたが、風除室1、風除室2、玄関についても段差は無いのでしょうか。

○事務局 基本的にはバリアフリーを意識した作りとなるよう考えております。

- 委員 非常口はどのようになっていますか。テラスの方からも出られる作りでしょうか。

○事務局 出られるようにはなっていますが、防犯の関係もありますので、基本的には出入りは受付を通るように考えています。非常時には開放も考えられます。

- 委員 受付の裏に休憩スペースがありますが、以前の会議の際には、こういうスペースで簡単な打合せができるような仕切られた部屋を要望しておりました。これは部屋でしょうか。

最近では自閉症スペクトラムや音過敏の子が増えている状況があり、施設内で小さい子が甲高い声で鳴く音とかが考えられますが、イヤーマフをつけて対応している子もおりますので、クールダウンできるような仕切られたスペースなどの対応をご検討願います。

また、2階に行くのはらせん階段からでしょうか。ベビーカーを押しながら、年上の子どもを連れてくる保護者の方もいると思いますが、スロープの設置は難しいでしょうか。

今後、重度の訪問教育を受けるお子さんも見込まれますが、このネット遊具というのは、椅子に座っても落ち着いて座ってられないような自閉症スペクトラムの子にとって、感覚統合的にすごく大事とされている面もありますので、配慮をお願いできないかと思います。

○事務局 休憩スペースについて、今は防犯上ですとか、休憩しながらでも見通しが利くようにとの意見もあったことから、仕切らないイメージで考えております。

配慮が必要なお子さんの対応について、休憩スペースをどこまで仕切れば対応できるかや、受付のある管理室で対応できないかなど、運用面でも考えていきたいと思っています。

2階へ上がる方法としては、らせん階段の他に普通の階段もありますが、これをスロープでやると距離が長くなってしまい、施設が大きくなってしまふことから難しいと判断したところであります。

ネット遊具以外にも、1階でもネットのような遊具で遊べるものがあるかなど、今後、設計の中で考えて参ります。

- 委員 部屋ではなく、空間があったら音の対応は難しいと思います。仕切らない考えについてはわかりましたが、音過敏のお子さんはスーパーのようなところの、冷蔵庫の音などを苦手としていますので、受付に仕切られた救護室のようなところがあればいいのですが。

管理室はどのくらいの広さになりますか。

○事務局 今、考えている管理する人員2名が入れる規模と思っています。

(遊具について)

- 委員 遊具として北海道産木材を使用した木製のボールプールを検討いただきたい。購入するときは高価かもしれませんが、長持ちすると思います。
また、東京の方のNPO法人の作業所でそういう物を製作しているところもあり、少し割安かと思えますので検討してみたいと思います。
エレベーターやスロープが難しいということであれば、下でも遊べる遊具について検討をお願いします。
- 会長 いろいろな立場の子どもたちが活用できるような工夫をお願いします。

(施設の開館時間)

- 委員 施設の開館時間はどの程度の見込みでしょうか。
- 事務局 まだ検討中ですが、冬だと17時にはもう暗くなりますので、10時から16時くらいの開館と考えています。土日に関しては、子どもたちも休みなんで9時から17時にするなど考えたいと思っています。
中標津町のゆめの森公園でも、平日は学校や幼稚園があり利用は少ないようですので、そういう時期は少し短くして、夏休みなどで長く遊べるようにと考えています。
- 委員 学校帰りに一人で来ても遊べるのでしょうか。
- 事務局 放課後は一度、家に帰ってランドセルを置いてから遊びに行くようになっておりますし、原則として保護者同伴と考えています。
- 委員 保護者に代わる人でも大丈夫ですか。
- 委員 子ども同士で行かないとか、未成年者だけで行かないということですね。
- 佐藤室長 安全面を確保する関係上、責任を持って看てもらえる人の同伴を考えています。
- 委員 施設ができれば幼稚園などでバスを利用しての園外保育も考えられます。
天候に左右されない施設ですし、平日の10時オープンであれば、都合のいい時間だと思います。

5. その他

(給食について)

- 委員 ふるさと給食の満足度が高いことは素晴らしいのですが、ある日の献立が「豆腐のしょうゆ汁」「ご飯」「きんぴらごぼう」という日があり、小学校でも中学校でも量は足りているのだろうか、主食は無いのだろうかと感じた日がありましたが、給食の改善はあるのでしょうか。
- 事務局 そのようなご意見をいただくこともありますが、小学校と中学校では栄養バランスの関係もあるので量には差があります。
給食調理場の老朽化もあり調理できる内容も限られるため、本当であれば地場産品を使った生の魚を切ったり、焼いたりできればいいのですが、いまは加工会社から買っており、原価が上がってしまう状況です。
教育委員会としても、栄養士や給食協会と協議しながら、よりよい給食を目指していきます。
- 委員 全国的に給食費の滞納の問題などが話題になっていますが、根室市では給食無償化の計画はありますか。

○事務局 現在は多子世帯の無償化を行っており、一子目、二子目の無償化についても過去に試算をしましたが、年間で1億円を超える費用が必要になり、恒常的に続けていくのは財政的にも厳しいところがありますので、いろいろな手法を考えたいと思います。

他にも生活困窮である就学援助受給者に対する免除もありますが、少しずつ負担が軽減されるような施策を検討していきたいと思います。

(子育てファイルリンクす・ねむろについて)

●委員 先日、教育委員会に子育てファイルリンクすの説明会を開いていただきました。幼稚園によっては入園前にファイルを持参いただき、乳幼児期や入園前の様子を保護者の了解のもと、コピーをいただいておりますが、乳幼児期の記載が全く無い方が殆どで、ページを指定して記載の上で持参をお願いしても、ファイル自体がどこにあるのかという状況であり、乳幼児検診の経過がわからない方もいます。せっかく立派なファイルがあるので、乳幼児期から保護者に記録してもらうために、例えば、乳幼児健診等の時に教育委員会の方が来て、書き方等を説明する機会を設けることなどで、もっと活用されたいと思います。

○事務局 今年度から、幼稚園や保育所を対象に説明会を開かせていただいております。その中では使い勝手が悪いという意見もありましたが、今後も生涯にわたって使っていただけるよう考えたいと思っておりますので、保健課とも協議し、検診に併せて説明会を実施するなど検討します。

●委員 小学校や中学校にも繋がっていきますので、良い形で活用されるよう検討をお願いします。

(その他情報提供など)

○事務局 今年度の会議は、今回を含めて3回の開催を予定しています。

次の開催は、1月下旬頃を予定しており、議題については、今年6月に実施した、子ども子育てアンケートの集計結果の報告と、第2期目となる子ども・子育て支援事業計画案をお示しし、皆様よりご意見を反映させて、計画案のパブリックコメントを進めたいと思っております。

開催について詳細が決まりましたら、事務局よりお知らせいたします。

また、3回目の会議については、パブリックコメント終了後の来年3月頃を見込んでおります。事務局からは以上です。

6. 閉会

●会長 本日は、平成30年度の取り組み実績、そして、幼児教育・保育無償化などについて説明をいただきました。

この会議では、子どもたちが健やかに成長することができる環境の充実を図るため、皆さんからの貴重なご意見等をいただき、根室における子育てへの取り組みの参考とするよう考えていますので、引き続きよろしく願いいたします。

それでは、以上をもちまして「第1回子ども・子育て会議」を閉会いたします。